

## 令和6年度（上半期）介護保険サービス事故報告集計

令和6年度上半期（令和6年4月～9月）の事故報告集計は下記のとおりです。令和5年度の同時期と比較いたしますと、減少傾向にあります。

事故内容としては、前年度に引き続き、転倒・転落による骨折及び外傷が最も多く報告されております。報告のあった転倒・転落事故計246件のうち、約66%にあたる163件は骨折に繋がっていることから、骨折のリスクの高さが伺えます。また、転倒事故から死亡に繋がったケースも報告されており、打ち所が悪い場合は死亡に至る恐れがあります。改めて、見守りや声掛けの徹底等の対策をお願いいたします。

これらの事故に対する適切な再発防止策を都度ご検討いただき、事故の未然防止や再発防止に努めていただくとともに、万が一発生してしまった事故につきましては、早急に介護保険課事業者係までご報告いただきますようよろしくをお願いいたします。

○月別報告件数

月	R 5 件数	R 6 件数	増減
4月	61	58	-3
5月	94	78	-16
6月	67	50	-17
7月	83	76	-7
8月	72	81	9
9月	83	56	-27
計	460	399	-61

○サービス別報告件数の推移

サービス種別	R 5		R 6		件数増減
	件数	割合	件数	割合	
特定施設	176	38.3%	147	36.8%	-29
特養	132	28.7%	117	29.3%	-15
老健	15	3.3%	13	3.3%	-2
グループホーム	24	5.2%	22	5.5%	-2
通所介護	20	4.3%	8	2.0%	-12
サ高住	44	9.6%	25	6.3%	-19
住宅型有料	10	2.2%	38	9.5%	28
その他（訪問系サービス等）	39	8.5%	29	7.3%	-10
計	460		399		-61

○内容別報告件数の推移

内容	R 5		R 6		件数増減
	件数	割合	件数	割合	
転倒	249	54.1%	224	56.1%	-25
転落	10	2.2%	22	5.5%	12
誤嚥・窒息	13	2.8%	4	1.0%	-9
異食	1	0.2%	1	0.3%	0
誤薬・与薬漏れ等	22	4.8%	35	8.8%	13
医療処置関連	5	1.1%	2	0.5%	-3
不明	42	9.1%	38	9.5%	-4
その他	118	25.7%	73	18.3%	-45
総計	460		399		-16

○症状別報告件数の推移

症状	R 5		R 6		件数増減
	件数	割合	件数	割合	
骨折	253	55.0%	204	51.1%	-49
裂傷	37	8.0%	42	10.5%	5
死亡	56	12.2%	20	5.0%	-36
打撲	30	6.5%	14	3.5%	-16
異常なし	42	9.1%	65	16.3%	23
その他（皮下出血・軽度の切傷等）	42	9.1%	54	13.5%	12
計	460		399		-61